

# まべちだより vol.97

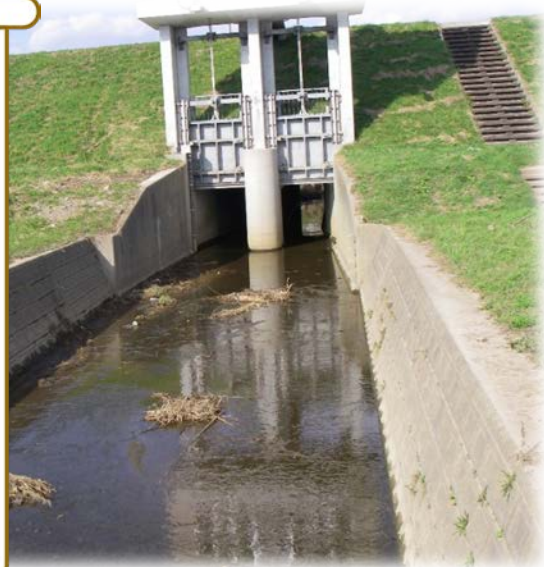


紅葉の季節も終わり、冬の厳しい寒さがやってきました。  
そのような中、多くの関係者の方々との講習会やパトロールを実施し、  
馬淵川の維持管理の重要性を再確認することができました。

## 12.7 水門等水位観測員講習会を実施しました

馬淵川の八戸出張所担当区域では、洪水対策のための樋門・樋管を20箇所設置しております。地元にお住まいの『水門等水位観測員』の皆さんが、毎月の点検、増水時の水位観測・ゲート操作を行っています。今回の講習会では、日頃の課題や対応を確認し、操作技術の向上に努めました。

▶ 樋門・樋管の一例：長苗代第二排水樋管  
増水時、樋管ゲートを操作し、川の水が市街地に逆流するのを防いでいます。



当日は26名の観測員が出席しました。  
観測員は日々、気象情報を確認し大雨等に備えます。深夜業務や長時間の待機を必要とする場合もありますが、地域の安全を守るため日々奮闘されています！



## 12.17 第2回安全パトロールを実施しました

八戸地区の工事現場で、工事が安全に行われているか点検しました。

受注者・発注者による安全点検を行い、それぞれの現場で、どのように事故を防ぐかを話し合いました。



## 河川清掃活動のご紹介

11.7 根城中学校2年生の皆さん

～大橋下流：水辺の楽校付近～

約60名の学生さんが校外美化活動の一貫として河川敷のごみ拾いをしてくださりました。

ありがとうございました！

馬淵川の環境保護のため、今後とも地域の皆さまのご協力をお願いいたします。



## 油流出事故にご注意ください！

暖房で油類を使う冬は、一般家庭・事業所等のタンクから流出した油による水質事故が多発します。油が流出すると、川が汚染されるだけでなく、油類の回収に必要なマットやフェンス等の費用を原因者が負担することとなります。暖房を入れる際は、屋外の確認も定期的に行うなどし、危険物の取扱いに十分ご注意ください。

※油流出を発見した場合には、直ちに河川管理者(国土交通省 又は 自治体)、最寄りの各市町村役場、消防署にご連絡ください。